



第 1383 回例会報告

平成26年10月9日(木)晴

会長挨拶

会長 吉澤邦雄

復興支援旅行について

本日は社会奉仕委員会による“郷土の歴史を学ぶ”訪問例会です。外部講師として、この「郷土学習館並びに旧渡辺家住宅保存協力会館長」を務めておられる「鈴木 猛(たけし)」様にお願いをしております。なお、本日当施設は休館日であるところを当クラブのために、わざわざ開館していただきました。有り難うございます。

さて、先日の土日は、三十周年記念事業の一環である「東日本大震災復興支援旅行」として、家族を含め大勢の皆さんに参加していただき、福島県の「いわき市」に行っていました。

一昨年同じ目的で訪問した「南三陸町」に比べると、被災後3年が経過し倒壊家屋等の片づけが済んでいる分、一見復興が進んでいるように感じましたが、良くお話をお聞きすると原発事故に伴う残留放射能の影響や風評被害、また人手不足による復興事業の大幅な遅れ等により、被災者

が長期に亘る避難生活を強いられている現状を知ることができました。

なお、所期の目的である支援については、現地に滞在しお金を落とすことと、当日、私たちを受け入れご案内いただいた勿来(なこそ)ロータリークラブの元会長、生駒さんを通じ、復興に対する私たちの気持ちと僅かばかりの支援金をお渡しし、復興に役立てていただくようお願いしてまいりました。

二日目は当地にも深く縁のある「富岡製糸場」の見学をしてまいりました。まだ受け入れ体制には改善の余地があると思いますが、雨降りという生憎の天気の中、驚くほど多くの観光客が訪れており“世界遺産”の威力は凄まじいと感じて帰ってまいりました。

以上、支援旅行の報告を申し上げ本日の挨拶といたします。

■出席報告

会員数	38名
出席対象	37名
出席者数	28名
出席率	73.7%
前回修正	81.6%

■ニコニコBOX

7名	31,000円
累計	174,000円
目標額	60万円
達成率	25.5%

■今週のことば

調子づいたガキとボけたカミさんがご迷惑をおかけいたしました。にもかかわらず優しい心遣いをいただきました。ありがとうございます。

丸山美樹彦

東日本大震災支援旅行ご参加ありがとうございました。

御子柴文夫



第1383回例会 渡邊家住宅見学会

社会奉仕委員会
諏訪湖ロータリーではめずらしい外へ出での施設見学会となりました。

郷土学習館さまのご厚意により休日にもかかわらず開館していただき、鈴木猛館長にご用意いただいた資料により 渡辺三大臣についてのお話をお聞きました。岡谷の方にはなじみの深い偉人ですが、下諏訪、上諏訪の会員にとっては大変興味深いお話であったと思います。

講演終了後行いました旧渡辺家住宅の見学も日和にも恵まれお散歩がてらの良い見学会となりました。



創立30周年記念 東日本大震災支援旅行

10月4日5日、諏訪湖ロータリー創立30周年k年事業の一つであります「東日本大震災支援旅行」が行われました。

いわき「勿来」ロータリークラブ直前会長のご案内で被災地復興状況を視察でき、大変勉強になりました。

旅行は、終始「和気藹藹」楽しい旅行を家族の皆さんと楽しむことができました。ご参加の皆さん本当にありがとうございました。

御子柴文夫 実行委員長

